

令和3年度 可燃ごみ組成調査結果(5月11日～5月27日)

【調査結果の概要】

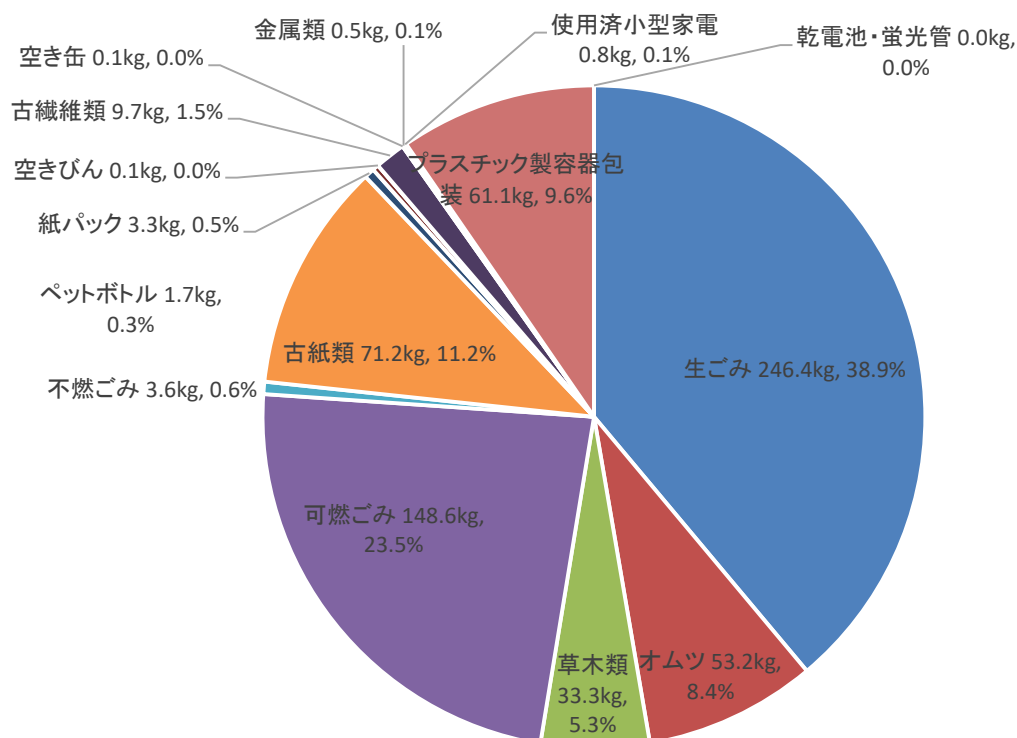
	R3年度の結果		R2年度の結果		R元年度の結果	
全体	633.60kg	100%	671.30kg	100%	544.72kg	100%
生ごみ	246.4kg	38.9%	258.4kg	38.49%	202.5kg	37.18%
オムツ	53.2kg	8.4%	41.5kg	6.18%	52.0kg	9.55%
草木類	33.3kg	5.3%	52.7kg	7.85%	8.8kg	1.62%
可燃ごみ	148.6kg	23.5%	158.7kg	23.64%	139.4kg	25.59%
不燃ごみ	3.6kg	0.6%	1.1kg	0.16%	0.6kg	0.11%
古紙類	71.2kg	11.2%	81.7kg	12.17%	73.4kg	13.47%
紙パック	3.3kg	0.5%	3.6kg	0.54%	2.5kg	0.46%
ペットボトル	1.7kg	0.3%	1.8kg	0.27%	2.4kg	0.44%
空きびん	0.1kg	0.0%	0.7kg	0.10%	0.8kg	0.15%
古繊維類	9.7kg	1.5%	17.3kg	2.58%	9.9kg	1.82%
空き缶	0.1kg	0.0%	0.4kg	0.06%	0.3kg	0.06%
金属類	0.5kg	0.1%	0.5kg	0.07%	0.3kg	0.06%
使用済小型家電	0.8kg	0.1%	0.5kg	0.07%	1.5kg	0.28%
プラスチック製容器包装	61.1kg	9.6%	52.1kg	7.76%	50.3kg	9.23%
乾電池・蛍光灯	0.0kg	0.0%	0.3kg	0.04%	0.0kg	0.00%

◎令和3年度実施箇所(6地区)

笠之原【笠之原公民館】、高隈中央【中津神社前】、寿4丁目【コーポ前園近く】

上谷【県営大浦団地1～3号棟】、花岡【鶴羽公民館、消防分団詰所前】

西原1丁目【つつみ公園】



鹿屋市では持続可能な循環型社会の実現を目指し、令和11年度までに市民1人1日あたりの家庭ごみを525以下に減らすことを目標としています。

ごみの減量は、収集・運搬・処理に係る費用の削減や焼却施設、最終処分場の長寿命化につながるだけでなく、二酸化炭素排出量の削減にもつながります。